



(上) 認定NPO法人BHNテレコム支援協議会から贈られたハナモモの記念植樹。増田明美さんが支柱に記したサインには「一步一步」という言葉が添えられていました。(下) 増田明美さんから楽しい動きを取り入れたサーキットトレーニングを教わり、陸上競技場のフィールドを思い切り駆ける子ども達



増田明美さん(写真中央)と一緒にオープニングラン! でテープカット

8/12

# いいたてスポーツ公園 グランドオープン!

🍃 スポーツに親しむ1日 高原の風を感じて 🍃

オープニングランの参加者には、オリジナルタオルをプレゼント。タオルを手に全員で記念撮影



セレモニーであいさつする菅野村長。までい大使の菅原美智子さん(ラジオ福島アナウンサー)が司会を務めました(右端)

センター地区(伊丹沢)で整備を進めてきた「いいたてスポーツ公園」が完成し、8月12日にグランドオープンを迎えました。

オープニングセレモニーには、関係機関や村民の代表を招き、菅野村長が、多方面の協力に謝意を伝えました。また、施設のオープンを飾るテープカットの代わりに、「オープニングラン」を行いました。オープニングランを先導したのは、日本を代表するマラソンランナーでスポーツジャーナリストの増田明美さん。大勢の子ども達や、セレモニーの出席者と共に400mトラックを半周し、笑顔でゴールテープを切りました。

また、震災直後から村の支援を続ける認定NPO法人BHNテレコム支援協議会からは、200本のハナモモの苗木が贈られ、同協議会理事の佐藤征紀さん、増田明美さん、村の小学生の渡邊凜空さん・凜音さん兄妹、菅野村長が、そのうちの1本を記念植樹しました。